

平成25年省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号:LXEC-1501

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書(附属書)

本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。

作成:2015年08月25日

改訂:2017年01月25日

開口部の熱貫流率・日射熱取得率 性能一覧 (UWG010)

商品: エルスターX トリプルガラス (アルゴンガス入り・樹脂スペーサー)

仕様: アンクル付き・アンクルなし (アンクル付き同等納まり)

品種: 縦すべり出し窓 T、TF、TFT、T/F

横すべり出し窓 S、SF、S/F

高所用横すべり出し窓 KS

大開口横すべり出し窓
開き窓テラス C、CF、CFC
FIX窓

ドレーキップ D
テラス・勝手口ドア(一枚ガラス)

株式会社LIXIL
サッシ事業部

ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率・日射熱取得率

熱貫流率(A~E)は、表1を参照ください。

		標準仕様															室内特殊薄板ガラス仕様												
		一般					防犯					一般					防犯												
		透明			型		透明 (中間3mm透明)			透明 (中間膜30mil)		型 (中間膜45mil)			透明			型		透明 (中間膜30mil)			型 (中間膜45mil)						
ガラス 構成	室外(Low-Eガラス)	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	
	中間	1.3	1.3	1.3	型4	型4	型4	3	3	3	3+3	3+3	3+3	3+型3	3+型3	3+型3	1.3	1.3	1.3	型4	型4	型4	3+3	3+3	3+3	3+型3	3+型3	3+型3	
	室内(Low-Eガラス)	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	
熱貫 流率	Low-E 色	グリーン/グリーン	A	B	C	C	C	D	B	C	C	D	D	E	C	D	E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		クリア/グリーン	B	B	C	C	C	D	-	-	-	D	E	E	D	E	E	B	B	B	B	C	C	C	C	D	C	C	D
		クリア/クリア	B	C	C	C	C	D	-	-	-	D	E	E	D	E	E	C	C	B	C	C	C	C	D	D	C	D	D
		クリア/ブロンズ	B	C	C	C	C	D	-	-	-	D	E	E	D	E	E	C	C	B	C	C	C	C	D	D	C	D	D
日射 熱 取得 率	Low-E 色	グリーン/グリーン	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.35	0.33	0.33	0.33	0.33	0.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		クリア/グリーン	0.42	0.42	0.41	0.43	0.42	0.42	-	-	-	0.43	0.42	0.42	0.43	0.42	0.42	0.36	0.36	0.35	0.36	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35
		クリア/クリア	0.49	0.48	0.48	0.48	0.48	0.47	-	-	-	0.48	0.47	0.47	0.48	0.47	0.46	0.49	0.49	0.48	0.49	0.48	0.47	0.48	0.47	0.47	0.48	0.47	0.47
		クリア/ブロンズ	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	-	-	-	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.35	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	0.33	0.33	0.34	0.33

<表1>熱貫流率の値

記号	試験値	計算値	建具と ガラスの 組み合わせ (※1)	開口部の熱貫流率[W/(㎡K)]				ガラス中央部の 熱貫流率 [W/(㎡K)]
				遮蔽物 無し	シャッター・ 雨戸付	和障子付	風除室 あり	
A	○			0.91	0.88	0.85	0.84	0.63 以下
B	○			0.97	0.93	0.90	0.89	0.66 以下
C		○		1.05	1.01	0.97	0.96	0.73 以下
D		○		1.08	1.03	1.00	0.98	0.78 以下
E			○	1.60	1.49	1.43	1.38	※2

<開口部の熱貫流率>

- 試験値はJIS A 4710に基づく代表試験体の熱貫流率です。
- 計算値は一般社団法人 リビングアメニティ協会が運用するWindEye(窓の総合熱性能評価プログラム)で計算した代表試験体の熱貫流率です。
- 代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成25年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「3-2外皮の熱損失、窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づきます。
- ※1 国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成25年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「3-2外皮の熱損失、窓等の大部分がガラスで構成される開口部(一重構造の建具)の熱貫流率」に応じた、開口部の熱貫流率。
- ※2 ガラスの仕様「ダブルLow-E三層複層(G7以上×2)」

<日射熱取得率>

- JIS R 3106に基づく値です。(本表ご使用の場合は、和障子及び外付けブラインド取付け時も同じ値となります。)
- 当社ホームページ内「①建具とガラスの組み合わせ」の「ガラス毎の日射熱取得率」の値もご使用可能です。